

簡単操作・低価格 「KM 耐震ソフト」付録

「木造耐震診断実務講習会 及び

KM 木造住宅耐震診断プログラム操作説明会」

＼ 発売記念第2弾キャンペーン ＼
もれなく日本建築防災協会評価ソフトが付いてきます

本講習会では「2012 年度改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」の本による基本事項の講習と「KM 耐震ソフト」(付録)の操作方法の解説を行います。

日本建築防災協会評価番号 P 評価 16-W

■講習会日時 2023 年度

- ・第1回 9月15日(金) 13:30～16:30
- ・第2回 12月8日(金) 13:30～16:30
- ・第3回 3月22日(金) 13:30～16:30
- ・YouTube WEB 講習配信

■講習会費用(税込み)

全国建築士事務所協会会員

京都府建築四団体会員

一般

学生

通常価格

33,000 円

35,200 円

20,900 円

今回特別価格

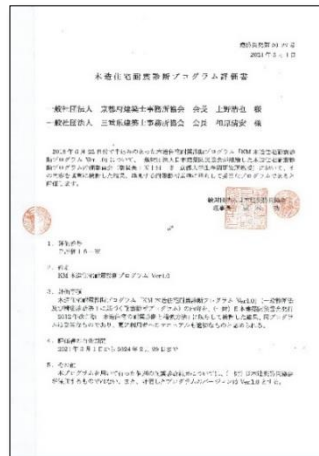
27,500 円

30,500 円

20,900 円

■申し込み方法

- ・所属単位会に申し込み
- ・当協会ホームページから申し込み



一般社団法人 京都府建築士事務所協会

〒603-8163

京都市北区小南山大野町1番地 紫明会館1階

TEL (075) 334-5277 FAX (075) 334-5377

E-mail kyotokai@kyoto-kenchiku.com

URL <https://www.kyoto-kenchiku.com/>

担当：業務技術部会長 瀬戸



京都府建築四団体とは

- ・(一社)京都府建築士会、(一社)京都府建築士事務所協会
- ・(公社)日本建築家協会近畿支部京都地域会
- ・(一社)京都建築設計監理協会

講習会の10日前までにお申込み・お振込みを完了してください。6日前以降は返金対応出来かねます。

お申込み

申込先	一般社団法人 京都府建築士事務所協会
申込方法	メール : kyotokai@kyoto-kenchiku.com
	FAX : 075-334-5377
お問合せ	一般社団法人 京都府建築士事務所協会

振込先

ゆうちょ銀行 00900-4-254123

(一社)京都府建築士事務所協会

シャキョウトケンチクジシヨキヨカイ

※ ゆうちょ銀行以外の金融機関からの振込用口座番号

〇九九(セキョウキョウ)店(099)当座0254123

◆ 申込フォーム ◆

お名前 : _____

講習会希望に○ 第1回・第2回・第3回

会社名 : _____

ご連絡先(TEL): _____ (FAX): _____

必須(Mail): _____

※ テキストを講習会9日前以降送付しますので以下受取希望住所をご記載ください

ご住所 : 〒 _____

簡単操作・低価格 「KM 耐震ソフト」付録

「木造耐震診断実務講習会 及び

KM 木造住宅耐震診断プログラム操作説明会」

＼ 発売記念第2弾キャンペーン ＼

もれなく日本建築防災協会評価ソフトが付いてきます

本講習会では「2012 年度改訂版 木造住宅の耐震診断と補強方法」の本による基本事項の講習と「KM 耐震ソフト」（付録）の操作方法の解説を行います。

■講習会日時 2023 年度

- ・ 第1回 9月15日（金）13:30～16:30
- ・ 第2回 12月8日（金）13:30～16:30
- ・ 第3回 3月22日（金）13:30～16:30
- ・ YouTube WEB 講習配信

■講習会費用（税込み）

通常価格

今回特別価格

全国建築士事務所協会会員

京都府建築四団体会員

一般

学 生

33,000 円

35,200 円

20,900 円

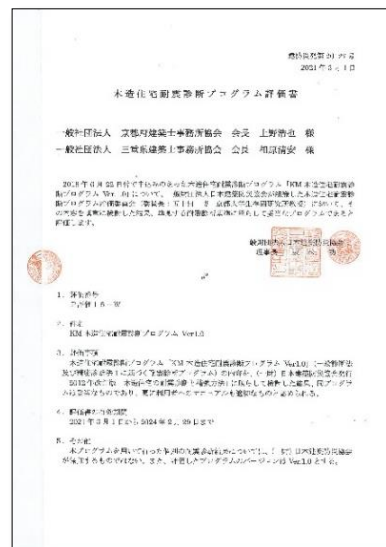
27,500 円

30,500 円

20,900 円

■申し込み方法

- ・ 所属単位会に申し込み
- ・ 当協会ホームページから申し込み



京都府建築四団体とは

- ・ （一社）京都府建築士会、（一社）京都府建築士事務所協会
- ・ （公社）日本建築家協会近畿支部京都地域会
- ・ （一社）京都建築設計監理協会

日本建築防災協会評価番号

P 評価 16-W

講習会の10日前までにお申込み・お振込みを完了してください。6 日前以降は返金対応出来かねます。

○ KM 耐震ソフトの特徴 ○

1. 安価
2. 簡単な操作性
3. 信頼のある認定ソフト（P 評価 16-W）

上記 3 点を基軸として、Windows10、11 の Microsoft Excel 上で作動するソフトです。

● 基本動作

- 1) 入力方式は、グリッド上に耐力壁を設定する方式ではなく、起点と長さを指定して耐力壁を設定するので、いわゆるグリッドの@に左右されない入力が可能。
- 2) 基本入力が 起点と長さ（座標値）のみを入力することによって行われるため、操作が単純で簡単に作動する。

● 荷重条件

- ・ 非常に重い建物、重い建物、軽い建物と荷重条件を選択して計算されますが、もう一つ「直

接入力」と言う項目を選択すると、屋根、外壁、内壁をそれぞれ任意で荷重を設定できます。

● 計算できる範囲

- ・ 一般診断法はもとより 精密診断法、枠組壁工法、伝統的構法（方法 2）の計算も可能。

● 耐力壁の要素基準耐力と要素基準剛性

- ・ 日常使用される耐力壁は、耐力壁として登録されています。
- ・ その他ユーザー用として、独自使用耐力壁の入力も可能です。
- ・ 又 精密診断法では、登録された耐力壁の要素基準耐力と要素基準剛性の金物による低減、釘による低減、面材の部分的な空きによる低減等、精密に設定ができます。

一般社団法人 京都府建築士事務所協会

〒603-8163

京都市北区小山南大野町 1 番地 紫明会館 1 階

TEL (075) 334-5277 FAX (075) 334-5377

E-mail kyotokai@kyoto-kenchiku.com

URL <https://www.kyoto-kenchiku.com/>

担当：業務技術部会長 瀬戸

